

公表:令和 8年 3月 23日

事業所名 こども発達支援 すいえる

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	3	2			お子さまが安心して活動が できるスペースを設けてお ります。
	② 職員の配置数は適切であるか	3	2			送迎やお子さまの帰宅時 に対応する職員と、療育を行 う職員を適切に配置してい ます。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	1	2	2		安全面には特に配慮を行 い、環境設定をしております。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設 定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	2			各職員の業務量を鑑みて 職務に励むことができるよ う、PDCAサイクルをもと により職務に取り組めるよ う業務体制をより良いもの にしていきます。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	5				保護者の意向のもと支援系 買うを作成し、療育を行っ ております。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	5				公開しています。今後も継 続して自己評価並びに保護 者向け評価アンケートを行 い、ホームページに掲示を してまいります。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	2	2	1		外部評価をもとに適切な業 務改善を行ってまいりま す。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	4	1			法定で定められている研 修・訓練を実施し、公表をお こなっております。より専門 性をつけたいという職員の ニーズにも現在取り組んで おり、来年度は自主研修部 会を設立するなど、専門性 を深めていく事ができるよう 法人全体で支援の質の向 上の為に計画・実行してお ります。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	4	1			契約時におこなっているア セスメントをもとに個別支援 計画を立案しております。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	5				全職員が共通の理解のも のアセスメントができるよ う常にアセスメントツールの 見直しを行っていきます。

⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5				児童発達支援管理責任者及び主な療育担当職員との話し合いの元立案を行っております。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5				日々お子さまの様子が変化するため、その時々に対応できる活動を用意していきます。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5				お子様の課題に対してSSTやSTEM教育、学習課題などの活動を設定しています。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	1			お子さまによって個別・集団の必要な度合いが変わってくるため、一人一人に合わせた支援内容を作成しています。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5				療育準備、送迎、美化活動など業務が多岐にわたるため、その中でもその日の療育について話し合いの場が設けられるよう務めてまいります。